

不正利用が発生する手口と防止方法

昨今、不正にクレジットカード番号等の情報を入手し、カード会員本人になりすます犯罪が急増しています。
不正利用の手口は実に様々ですが、思わぬトラブルにまきこまれないよう次のケース等に十分ご注意ください。

1. ゴルフ場や温泉施設などのロッカー荒らし
2. 電車内や駅構内、飲食店などでのスリ
3. 車上荒らし
4. フィッシング詐欺
5. スキミング
6. 個人情報の漏えい

1. ゴルフ場や温泉施設などのロッカー荒らし

☛手口

ゴルフ場や温浴施設などに設置してある暗証番号式のロッカーや貴重品ボックスで、暗証番号を入力する際に盗み見されたり、小型カメラで盗撮されるなどして暗証番号を知られ、持ち主がロッカーを離れたすきに開錠しカード情報を盗み取ります。

☛防止方法

ロッカーに暗証番号を入力する際には、周りに不審者や小型カメラが仕掛けられていないかを確認し、入力ボタンを手で覆うなどして入力します。
また、暗証番号式ロッカーや貴重品ボックスを利用する際は、クレジットカードなどの暗証番号と同じ番号を絶対使用しないでください。

2. 電車内や駅構内、飲食店などでのスリ

☛手口

深夜に電車内や駅構内で眠り込んでいる人の上着や鞆から財布を抜き取ります。飲食店などでは椅子やハンガーにかけた上着や鞆から財布を抜き取ります。

☛防止方法

奥のほうにしまいしっかり口をしめておくか、上着の内ポケットに入れてしっかりかけておきます。
飲食店などでは上着やカバンはできるだけ自分の目の届く範囲に置くようにして、財布などの貴重品は必ず身につけるようご注意ください。

3. 車上荒らし

☛手口

駐車場の車からピッキングや窓を割ったりしてドアを開け、貴重品やETCカードを盗みます。

☛防止方法

車を離れる際には必ず貴重品は必ず一緒に持って出て、社内に置いたままにしないようにします。ETCカードは利用する時以外は必ず抜いておいてください。

4. フィッシング詐欺

☛手口

フィッシング詐欺とはカード会社や銀行などの金融機関やポータルサイトなどを装ったメールをサイト利用者へ送信し、にせのWEBサイトへ誘導した後にカード番号や口座番号、暗証番号や住所などの個人情報を不正に収集する詐欺のことです。手口としては

- ・おめでとうございます！〇〇が当選しました！
- ・カードが無効になっています。
- ・カードが悪用されています！
- ・アカウントの有効期限が近づいています。

などといった内容のメールを送信して、利用者の個人情報を返信させ情報を盗み取ります。

❖防止方法

基本的にはどこのカード会社も個人情報をメールで返信させるようなことはしていませんので、もしこのようなメールが届いた場合には返信しないようにします。

また、にせのWEBサイトは本家と「ドメイン」(@よりうしろの部分)が相違していますので確認してください。

一番確実な方法は不振なメールが届いたらカード会社に確認をとることです。

5. スキミング

❖手口

スキミングとは他人のクレジットカードやキャッシュカードの磁気データ(カード情報)を、「スキマー」と呼ばれる特殊な装置を用いて不正に盗み取り、偽造カードにコピー(複製)して不正使用することです。

手口としてはスポーツクラブやサウナ、ゴルフ場など貴重品が手元から離れている間に、一時的にカードを盗んで磁気データを盗み取る場合や、ホテルやレストランなどのCAT(信用照会端末)にあらかじめ細工をしてスキマーを仕掛けて、磁気データを盗み取る手口があります。

❖防止方法

財布などの貴重品は手元から離さないようにします。またレストランなどで会計をする際には、カードは渡さず目の前で処理してもらうようにします。

国内にある普通のお店でスキミングの被害にあうケースはそれほど多くはありませんが、信用できないようなお店では極力カードの使用は控えるようにします。

6. 個人情報の漏えい

❖手口

現在インターネット通販を利用して買い物をする人も増えてきましたが、利用した際には名前や住所、クレジットカード情報などの個人情報が利用した会社に蓄積されています。その個人情報が人為的によるものやウィルスなどが原因で第三者に漏れてしまい悪用されることがあります。

❖防止方法

通販会社のショッピングレビューがある場合等は購入する前に一度確認しておき、信用できないようなお店であれば購入をしない、もしくはカードの使用を控えます。

さらに、「3Dセキュア」を利用すればより安全です。3Dセキュアとはインターネット上でのクレジットカード決済において、「VISA・MasterCard・JCB」が推奨する本人認証サービスのことです。

決済する際に本人しか知らないパスワードの入力を要求することで、第三者による不正利用を防止してくれます。

また、通販会社だけでなく自身のパソコンのウィルス対策もしっかり行う必要があります。

以上が代表的な手口となりますが、それ以外にも空き巣やひったくり、警察やカード会社などを装って電話をかけてくるなどその手口は実に多種多様です。

実際問題これら全ての手口を100%防ぐことはできませんが、ちょっとしたことで被害やトラブルに合う確率を下げることができます。